

三豊市立比地小学校

豊かな自然に囲まれた田園地域にある、児童数 178 名の学校です。平成 22 年度は、『人が好き 自分が好き ふるさどが好き 楽しい学校』と言える児童に育てようと、自尊感情を高める活動に取り組んでいます。

実践事例（関連項目：教育活動プラン③-1）

他者理解・自己理解の機会を多く持つ

目的 児童相互の人間関係を見直すために、他者・自己の良さやがんばりに気づかせ、たたえあう機会を増やします。

内容

● 全校エンカウンター

年間に7回、全校で実施しています。活動の終盤に、毎回、『ふりかえり』を行い、友達とかかわり合っ活動できたことの楽しさや喜びを発表したり、確認したりすることを継続しています。



<児童の感想文>

● 「きらりさん」の紹介

善い行いをするなどして、他の模範となる児童の紹介をしています。発表の際には、自然に拍手がわきあがるなど、相互にたたえる雰囲気できています。また、学級でのがんばり等を日常的に見つけ合っています。



<9・10月のきらりさんの紹介>

成果

- 1 「笑顔で活動できて、うれしかった。」「友達が増えたような気がする。」等、肯定的な感想が増えています。
- 2 他者の行動を受容的に捉えられるようになりました。

家庭とともに良習慣を身に付けさせる

目的

基本的な生活良習慣の育成の場を、家庭・地域へと広げ、定着を目指します。（高瀬町保・幼・小・中共通課題）

内容

● スリッパの整頓の徹底

トイレのスリッパの整頓を全校で取り組み、成果が出てきたので、家庭でも行うことになりました。

● 家庭での整理・整頓

冬休み前に、意義や効果を説明し、きれいに整頓された物の気持ちを『ありがとう…』に続いて想像させ、物を大切に作る心を意識させました。カードには、まず、お家の方から『ほめる言葉』を書いていたいただき、それを読んだ児童が感想を書くようにしました。このことから、「家族の役に立ったんだ。」という有用感や満足感を得ることができました。



1 すること
机の上と周り本の整頓の整理・整とんががんばります。

2 記録（進んできた◎・できた○・しなかった×）

日	曜	チェック (◎・○・×)
25	土	◎
26	日	◎
27	月	◎
28	火	◎
29	水	◎
30	木	◎
31	金	◎
1	土	◎
2	日	◎
3	月	◎
4	火	◎
5	水	◎
6	木	◎
7	金	◎
8	土	◎
9	日	◎
10	月	◎

3 ありがとう

わたしを整理・整とんしてくれてありがとう。
きれいにしてくれと、とても
気が晴れがいいな！

4 はげましとふりかえり

・お家の人から（お子さんのがんばりに対して一言お願いします。）
毎日、整理・整とんができていました。（すごい！！）
使わなくなったものは、リサイクルとして再活用しました。

・自分
机の上の物を別の場所に移動したり捨てて
きれいに整とんができました。

<冬休みがんばりカード>

成果

児童一人ひとりが主体的に意欲を持って取り組み、家庭の協力や励ましも得ることができました。今後は、学校だより・PTA 行事・公民館行事等でも広めるようしていきます。

◆ 本校におけるその他の取組

- 地域の高齢者とペタンクや昔の遊び等の交流をすることで、人とつながる喜びを味わわせたり、高齢者のすばらしさに気づかせたりしています。
- 地域の中で、米作りや野菜作りの体験を通して、地域の人に対する尊敬や感謝の気持ちを育てています。